

☆☆☆ ほおのき平 スキー・ボード(E・F)コース(2泊3日) もちものリスト ☆☆☆

※必ず全ての持ち物にお名前を書いてください

✓	もちものリスト	数量	《保護者の方へ》
大きい荷物 (バスが空くようポストンバッグがよい)	スキー板/スノーボード・靴	1セット	ケースに入れて持参ください
	ウェア上下	1	低学年のお子様でウェアを持参される方は 脱ぎ着の練習 をしてきてください。
	スキー用グローブ(手袋)	2	雪を触って濡れることが多いので、乾かすための 取替え用で2組 お持ちください。
	ゴーグル	1	雪山で紫外線から目を保護するため。サングラス不可。
	スキーヘルメット	※必要な方のみ	ニット帽より保温性が高く、転倒した際は頭部を守ります。
	トレーナー(フリース)	1	温度調節用としてウェアの中に着用。
	タートルネック or Uネックシャツ	3	アンダーシャツとして着用。(毛糸は不可)
	ネックウォーマー	1	首の保温のため。
	アンダータイツ	2	防寒のため着用。半端丈のスパッツは不可。(取替え用の予備も含む)
	帽子	1	バンド・耳あてのみは不可。耳まで覆えるニット帽がベスト。ヘルメットは尚可。
	靴下	2+予備1	ブーツの中で脱げないように 膝下ぐらいまでの長めのソックス が望ましい。
	下着	2+予備1	取替え用の予備も含む。
	バジャマ(部屋着を兼ねる)	1	スウェット・ジャージ など、入浴後の 部屋着と兼用できるもの が便利。(入浴は夕食前予定)
	タオル大小	1組	荷物に余裕があればタオル小を1枚余分にお持ちください。
	洗面用具	1式	歯ブラシセット・シャンプー、リンス・体を洗うタオルなど。石鹸の備え付けはあります。
ビニール袋	2~3	洗濯物(汚れ物)がまとめて入れられる大きな袋が1つあると便利。	
筆記用具	1式	日誌を書きます。	
うがい用コップ	1	プラスチック製 など洗って繰り返し使用できるもの。	
小さい荷物 (バス内に持ち込むものが好ましい)	お弁当	1日目昼食用	消化の良いもので少なめ。 容器は捨てられるもの。
	水筒 ※ペットボトル不可	1	1日目はお茶を入れてきてください。 3日目は帰りのバス用にお茶を入れます。
	保険証のコピー	1	急病、怪我の際に病院に提示(濡れないようビニール袋に入れてきてください。)
	くすり	必要な人のみ	救急箱には、飲み薬の用意はありません。普段から服用している薬をご用意ください。
	おやつ	500円まで	食事に支障のない程度でご利用ください。においのキツイものはご遠慮ください。※ガム不可
	マスク	2+予備1	使い捨てマスク又は洗濯可能なマスクをご持参ください
	マスク袋	2~3	食事の際にマスクを保管する袋(指定なし)
	ハンカチ・ティッシュ	日数分	衛生管理上必ずお持ちください。
	おこづかい	3,000円まで	おみやげ代として(必要な人のみ)。金額は各ご家庭でご判断ください ※おさいふ又は封筒に「申込番号・名前・持参金額」を書いた紙を入れてください
リフト代(封筒) ※一律金額	5,000円	スキー場の協力により一律金額とさせていただきます。 (経験者5,000円) 封筒にお名前と持参金額を記入ください。	

※全ての持ち物に名前を書いてください

↓ 次のページに注意事項・当日の服装について記載があります。ご確認ください ↓

【スキー・スノーボードコース共通注意事項】

★荷物の混合、置忘れ等を防ぐ為、もちもの全てに必ず名前を書いてください。

(記名は目立たないところで結構です)

★衣服を1日ごとに小分けする等、生活補助のご協力をお願いします。

※準備は必ずお子様と一緒に行ってください。 ※袋に何が入っているか分かる様、袋に記載など。

★携帯電話・ゲーム機・カメラ・マンガ等は必ずお持ちにならないようお願いします。

★現地での写真は当方で撮影し、後日オンライン写真展を開催いたします。

★お薬をお持ちになる場合は、必ず事務局までご連絡をお願いいたします。

★お財布内に必ず「申込番号・名前・持参金額」を書いた紙を入れてください。

★マイスキー・ボードをお持ちの方は、出来るだけケースに入れてお持ちください。

★マスクはコース当日の集合時から着用となります。必ず予備をご用意ください。

★アルコール除菌を行いますので、アレルギー等がある場合は各自で手指消毒剤をお持ちください。

★スキーのレンタルは完全事前予約制となります ※レンタルの変更・追加は、コース出発10日前までとなります

★コース出発10日前から、レンタル代金のキャンセル料が発生いたします。(参加費と同様の規定)

出発当日の服装(参考)

●長袖・長ズボン、上着(ウェアの上着で可)

冬に学校へ行くときの服装で結構です。

●靴(スノーブーツ推奨)※スノーブーツ又は長靴のみ

行き帰りの休憩時に雨や雪で足元が濡れていることが多いので、

雨や雪に対応できる滑りにくい靴が良い。

※お宿とゲレンデ間はウェアとスキー・スノーボードブーツで行動します。

※スニーカーですと靴や靴下が濡れる可能性があります。

※ご不明点等がありましたらスクスクスクールまでご連絡ください。

現地気温

日中 約5℃



スクスクスクール

営業時間: 月・火・水・木 10:00~17:00

休業日: 木・土・日・祝・お盆・年末年始

☎ 052-808-3833